

取付説明書

マルチカメラシステム

品番

リヤビューカメラ/サイドビューカメラ **CY-MCRS71KD**

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書の「安全上のご注意」を必ずお読みください。

販売店・取付業者様へのご願い

- 本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へご返却ください。

お客様へのご願い

- 本機の取り付け、配線には専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品名	数量
①	リヤビューカメラ (鏡像：コード8 m)	1
②	サイドビューカメラ (正像：コード4 m)	1
③	カメラコントローラー	1
④	切り換えスイッチ (コード2.5 m)	1
⑤	電源コード (3.5 m)	1
⑥	映像用コード (5 m)	1
⑦	カメラブラケット (リヤビューカメラ用)	1
⑧	圧着式コネクター	1
⑨	両面テープ (56 mm×78 mm)	1

番号	品名	数量
⑩	マジックテープ (50 mm×78 mm)	1
⑪	コードクランパー	14
⑫	コードレール (18 cm)	8
⑬	束線バンド	4
⑭	タッピングねじ (φ2.6×8 mm)	2
⑮	ワッシャー付きねじ (M3×6 mm)	2
⑯	六角レンチ	1
⑰	印刷物 ●取扱説明書 ●取付説明書(本書)	各1
⑱	保証書	1

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭きとってください。
- あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。貼りなおしできません。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。

■しっかりと取り付けるために

- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォッガー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると接着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

お知らせ

- キャップを外したままの使用は、国土交通省の保安基準に抵触する場合があります。キャップを付けて使用してください。**
- フッ素樹脂処理された(水滴や泥水などをはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Corporation 2009

作業の順序

- ① バッテリーの⊖端子をはずす。
- ② 配線する。
 - 接続先の機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
 - ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- ③ 取り付ける。
- ④ バッテリーの⊖端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

取り付け時のお願い

■リヤビューカメラ

- カメラが車体やリヤワイパーにあたらないように取り付けてください。

■サイドビューカメラ

- ミラー内部の配線に傷をつけないように取り付けてください。

■カメラコントローラー

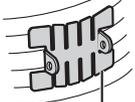
- 以下のところにはカメラコントローラーを設置しないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ

取り付けかた

リヤビューカメラ

1 カメラブラケットを車体のガラス面または塗装面に取り付ける。

- ① 取り付ける面に合うように、カメラブラケットを整形する。
(裏紙をはがさない)



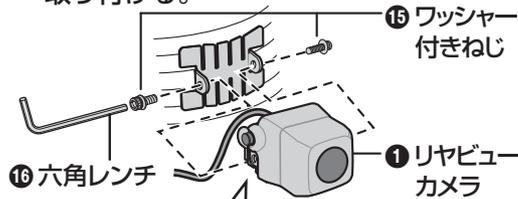
7 カメラブラケット

- ② 裏紙をはがして、カメラブラケットをしっかりと密着させる。

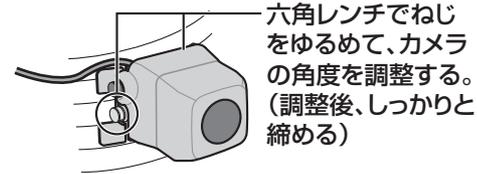


- 接着面に手を触れない。
- 貼りなおできません。

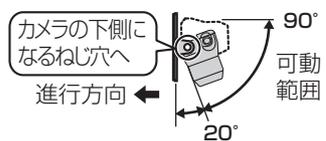
2 カメラ本体を、カメラブラケットに取り付ける。



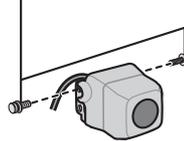
3 バンパーまたは車両後端部がモニターの下端に映るように、カメラの角度を調整する。



カメラを取り付ける位置により、使用するねじ穴が異なります。

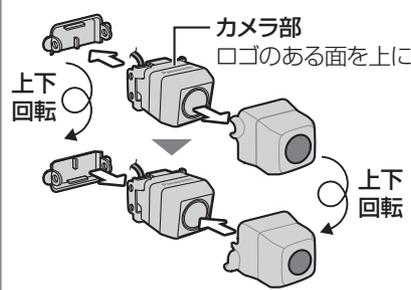


① キャップ固定ねじを取りはずす。

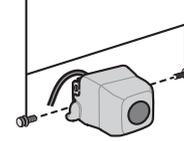


この位置で取り付ける場合、キャップの向きを変更してください。

② キャップを取りはずし、上下回転させて取り付ける。

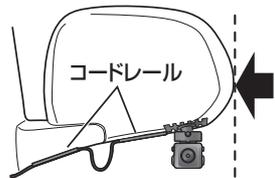


③ キャップ固定ねじを取り付ける。



サイドビューカメラ

— 左サイドミラー正面図 —



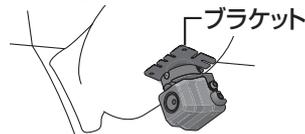
国土交通省の定める道路運送車両の保安基準に適合させるためカメラが、サイドミラーの端からはみ出ない位置に取り付けてください。

サイドミラーの格納可動範囲を確認し、カメラのコードをたるませてください。

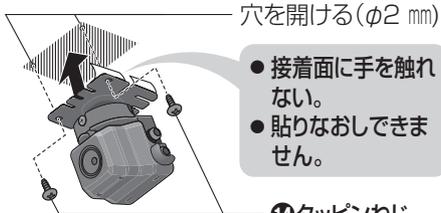
サイドミラーを格納したときにカメラが車両に当たらない位置に取り付けてください。

1 サイドビューカメラを助手席側サイドミラー下部に取り付ける。

- ① 取り付ける面に合うように、ブラケットを整形する。(裏紙をはがさない)



- ② 裏紙をはがして、サイドビューカメラをしっかりと密着させる。

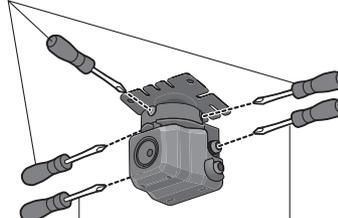


14 タッピンねじ

- 必要な範囲が見えることを確認してから貼り付けてください。

2 車両先端部がモニターの右端に映るように、カメラの角度を調整する。

- ① ボールジョイントの角度を調整する。
[調整後、ねじ(3箇所)をしっかりと締める]
● 取り付け位置により3箇所とも締められない場合は、3箇所のうち2箇所を締めてください。



- ② ねじをゆるめて、上下の角度を調整する。
(調整後、しっかりと締める)

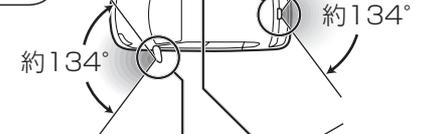
カメラの視野範囲



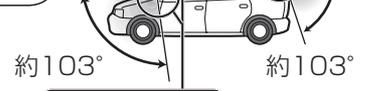
リヤビューカメラ

バンパーまたは車両後端部

天面図



側面図



サイドビューカメラ

車両先端部

切り換えスイッチ

裏紙をはがして、運転席側のダッシュボード周辺などの操作しやすい場所にしっかりと取り付けます。

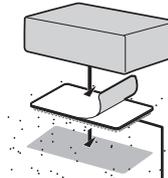
- 接着面に手を触れない。
- 貼りなおできません。



カメラコントローラー

カーペットなどに設置する場合

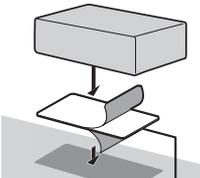
3 カメラコントローラー



10 マジックテープ

固い面(床など)に設置する場合

3 カメラコントローラー



9 両面テープ

コードの引き回し(例)

- 雨水などが浸入しないようにカメラのコードを引き込んでください。
- ドアやサイドミラーの開閉でコードが引っぱられないように、コードを余分にたるませて引き回してください。

1BOXタイプの例

⑬ 束線バンド
ハーネスカバーに束ねる。

① コードクランパー
ハーネスカバー

コードの固定のしかた

- バックドアの上(外側)を引きまわす
要所はコードレールを適当な大きさに切って固定し、ドアの端の隙間が広い箇所から引き込んでください。バックドアの下(内側)を引きまわすとバックドアの縁に挟まれて傷がつきます。
- 国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

※ 道路運送車両の保安基準 第18条
「車枠及び車体」細目告示 第1節 別添20
「外装の技術基準」

⑫ コードレール
(裏紙をはがす)
適当な大きさに切ってご使用ください。

サイドビューカメラのコード

① コードクランパー

② サイドビューカメラ

③ カメラコントローラー

防水ゴム
ゴムパッキンにあてて車室内に引き込む。
車体の内側を引き回す
要所をコードクランパーで固定してください。

カーナビゲーションなど

④ 切り換えスイッチ

① リヤビューカメラ

⑫ コードレール
(裏紙をはがす)
適当な大きさに切ってご使用ください。

リヤビューカメラのコード

① コードクランパー

防水ゴム
ゴムパッキンにあてて車室内に引き込む。

別売 カーテレビとの接続(例)

別売 カーテレビ (TR-T90W5) カメラ映像入力
チューナーユニット(前面)

⑥ 映像用コード(5 m) (黄)

③ カメラコントローラー (黄)

⑧ 圧着式コネクター カメラ信号コード(茶)

カメラ強制入力カリード(緑)

先端の端子を切り離して、圧着式コネクターへ接続してください。

車体 - バッテリー +

圧着式コネクター リバースコード(青)

Rev

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)のプラス線に接続してください。

お願い

- ドア・バックドア・トランクリッドをゆっくり開閉し、カメラのコードがドアの縁に挟まれたり、こすれていないか十分に確認してください。コードが傷つくと、断線やショートによる故障の原因となります。
- カメラのコードはアンテナコードからできるだけ離し、引き回してください。(テレビ、ラジオの音声に雑音が入ることがあります。)
- ラジオ放送に雑音が入るときは、車両のワイヤーハーネスからカメラのコードを離してください。

リヤビューカメラをセダンタイプの車に取り付ける場合は

トランクリッド

コードクランパー

リヤビューカメラ

防水ゴム

ゴムパッキン

トランクリッドを閉じた図

防水ゴム

ゴムパッキン

防水ゴムはトランクリッドを閉じたときにゴムパッキンに平行にあたる場所に取り付けてください。